



【外国人留学生『就職支援』に関する連携協定締結の様子】

ヨコハマの国際事業の
主な動きをお届けする

YOKOHAMA INTERNATIONAL DIGEST

平成 29 年 7 月 5 日

【発行】横浜市国際局政策総務課

企画担当 045-671-4710

ki-somu@city.yokohama.jp

台北駐日経済文化代表処横浜分処長が横浜市役所を訪問しました

6月6日に、本年5月から新たに着任された、台北駐日経済文化代表処横浜分処の陳桎宏（ちん・しこう）処長が、着任挨拶のため林市長と面会されました。



横浜と台湾の交流について、昨年、林市長がパートナー都市提携10周年を迎えた台北市を訪問したことをはじめ、青少年同士のスポーツ交流や、台湾学生のインターンシップ受入れなどが活発に続いていることを紹介されるとともに、今後の交流について意見交換が行われました。



駐横浜大韓民国総領事が横浜市役所を訪問しました

6月7日に、本年4月から新たに着任された、駐横浜大韓民国総領事館の李明烈（イ・ミョンヨル）総領事が、着任挨拶のため林市長と面会されました。

横浜市と韓国の交流について、釜山広域市および仁川広域市とパートナー都市関係であることや、毎年、ソウル特別市とは職員相互派遣を行っていること、また、2014年の「東アジア文化都市」をきっかけに光州広域市とも交流が続いていることなどを紹介され、今後も韓国との友好・交流を深めていくことについて意見交換が行われました。



横浜市は外国人留学生の就職支援に取り組みます

横浜市は、外国人留学生を本市の成長を担う原動力の一つとして捉え、横浜国立大学、横浜市立大学、経済団体、国際交流団体等と連携し、就職支援に取り組みます。

この取組のキックオフイベントとして、6月15日に「外国人留学生『就職支援』に関する連携協定締結式」が市長公舎で開催され、横浜国立大学、横浜市立大学、神奈川大学、関東学院大学の学長が参加し、本市からは林市長や関係局長が出席しました。



文部科学省の事業「留学生就職促進プログラム」にも採択されたこの取組を進め、留学生パワーを活かした横浜の新たな価値を創造していきます。